



沖縄県恩納村

議会だより

うんま

NO.134

平成29年11月20日発行

もくじ

- 平成28年度
恩納村一般会計歳入歳出決算・特別会計
歳入歳出決算認定!! P2~P5
- 平成28年度に実施された主な事業 P6・7
- 一般質問 P8~P14
- 米軍CH53E大型輸送ヘリによる不時着
炎上事故に対する抗議決議（意見書）
安富祖ダム流弾事件に対する調査結果報告 P15
- 議会の動き・編集後記 P16

第7回 シリーズ各字紹介「名嘉真区」 「名嘉真区多目的交流施設」が完成!!



地域の伝統芸能、各種イベント、団体活動、また災害時の避難場所や多様な活動の拠点施設として、平成29年3月23日に完成しました。

今後の名嘉真区の更なる発展が期待されます。

記事担当 山田 政幸

ちゃんと使われた！？ 88億円 どう使われた！？

【歳入に関する質疑】

質 村民税の収入未済額、不納欠損額の要因は。

答 主に転出、転入を繰り返しているホテル関連就労者や、国外転出等による未済額であり、実態調査を実施しているが所在不明者が多数おり、不能欠損となっている。

質 村税の滞納繰越分の徴収状況は。

答 滞納処理システムを導入し、迅速な対応が可能となっている。

質 住宅用家屋を、民泊事業に活用しているが課税見直しは。

答 全改修の場合は課税を見直す、新築の場合は軽減措置を受けられなくなることもある。

質 教育使用料の不納欠損は。

答 幼稚園入園料3万5千円(7件)、幼稚園保育料過年度収入30万500円(12件)が連絡の取れない世帯であるが、準要保護の適用を受け免除となるべき世帯も含まれる。

質 雑収入の未済額の内訳は。

答 学校給食費の平成28年度未納額191万4千855円、滞納繰越分434万7千685円、村営住宅共同使用電気料12万5千469円である。

【支出に関する質疑】

質 保健衛生費委託料142万7千円、健康増進費委託料117万1千円の不用額の内容と、今後の対策は。

答 定期予防接種と高齢者インフルエンザ予防接種の減。胃・肺・大腸がん・子宮がん・乳がんの受診者が見込みを下回った。

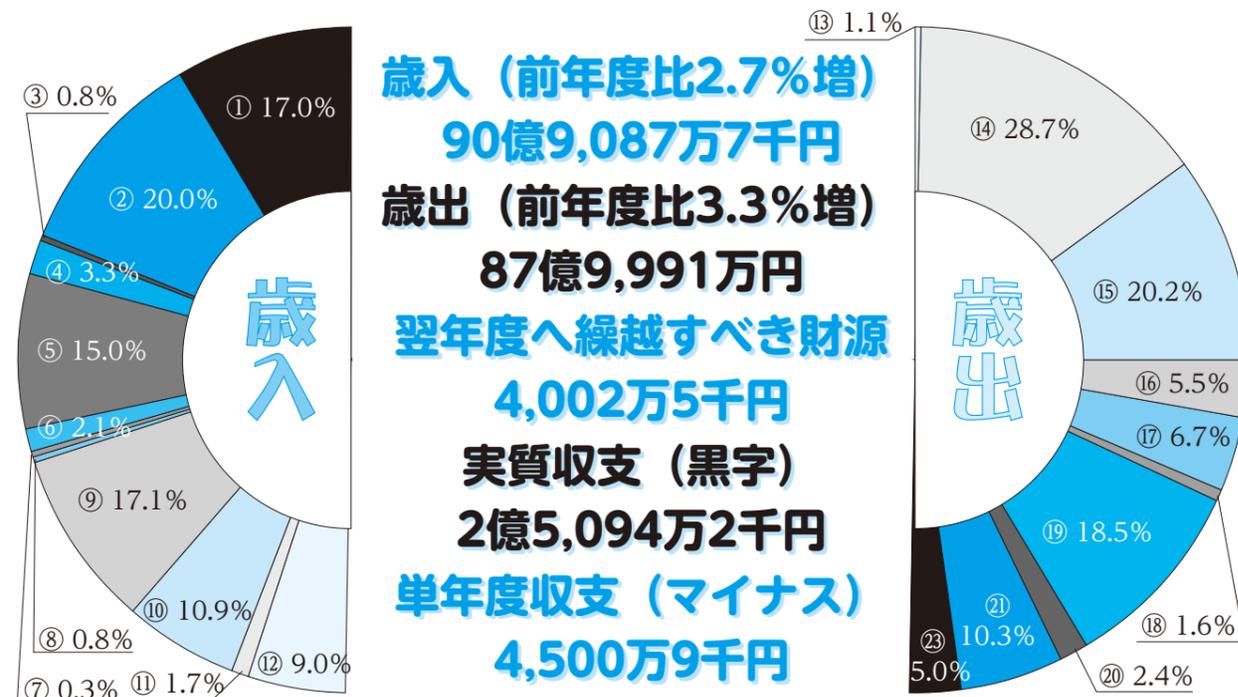
予防・早期発見・早期治療・医療費の軽減に向けての事業であり、接種率、受診率を上げるため検診無料化の啓蒙を図っている。

質 公共施設の耐用年数や改修時期等の判断基準は。

答 公共施設管理計画に基づき改修時期、基金の運用についてシュミレーションを行っている。

【一般会計】

平成28年度一般会計歳入歳出決算



【用語解説】

実質収支：当年度の歳入金額から、歳出金額と翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた金額です。

単年度収支：当年度の実質収支から、前年度の実質収支を差し引いた金額です。

単位：千円・%

項目名		金額	割合
歳入	① 村税	1,548,022	17.0
	② 財産収入	1,822,340	20.0
	③ 分担金及び負担金	72,168	0.8
	④ 地方交付税	302,471	3.3
	⑤ 地方消費税	1,366,227	15.0
	⑥ 地方譲与税	190,222	2.1
	⑦ その他の交付金	25,206	0.3
	⑧ 国庫支出金	72,501	0.8
	⑨ 県支出金	1,551,799	17.1
	⑩ 村債	991,441	10.9
	⑪ 使用料・手数料	155,600	1.7
	⑫ 諸収入	173,289	9.0
計	9,090,877	100.0	

単位：千円・%

項目名		金額	割合
歳出	⑬ 議会費	99,430	1.1
	⑭ 総務費	2,526,145	28.7
	⑮ 民生費	1,779,690	20.2
	⑯ 衛生費	483,002	5.5
	⑰ 農林水産費	587,869	6.7
	⑱ 商工費	136,670	1.6
	⑲ 土木費	1,623,983	18.5
	⑳ 防衛費	25,299	2.4
	㉑ 教育費	909,972	10.3
	㉒ 災害復旧費	2,157	0.0
	㉓ 公債費	435,693	5.0
	計	9,779,910	100.0

【下水道事業】

歳入決算額 6億7,430万7千円
 歳出決算額 6億6,623万8千円
 実質収支 753万3千円



汚水処理後で安全に処理された水を農業用水として再利用できます。

質 膜処理機器の劣化が激しく、汚水処理機能の低下はないか。
 答 毎月水質検査を行っており、放流に関しては基準値を守っている。

【平成28年度決算認定について総括】

- 実質収支は黒字であるが、実質単年度収支はマイナス計上であり、基金を取り崩さざるをえない財政状況である。
各課予算の編成や精査について、協議、検討をして欲しい。
- 平成28年12月定例会で総務財政文教委員会より所管事務調査(団体補助金等に係る調査報告書)が報告されたが、報告書内容が共有されていない。
監査委員からも同様の意見が添えられていることから、改善すべき点が多々ある。
全課において共通認識のもと精査し、今回の決算認定で審議した内容を踏まえ、新年度の予算算定に活用願いたい。
- 主に、無許可で使用されている保安林用地について、撤去命令や原状回復命令などの指導徹底を願いたい。

決算特別委員会

【特別会計】

【国民健康保険】

歳入決算額
 国庫支出金 6億5,548万円
 高額医療費交付金 5億2,979万4千円
 国民健康保険税 2億2,153万円
 繰入金 1億8,467万4千円
 その他 3億3,784万円
 歳出決算額 18億6,959万5千円
 保険給付費 9億5,118万円
 共同事業拠出金 5億1,322万4千円
 後期高齢者支援金 2億1,936万円
 その他 1億8,583万1千円



歳出歳入差引額5,972万3千円が、全額翌年へ繰り越されます。

【国民健康保険に関する質疑】

質 平成30年度には「国民健康保険制度」が、県に統一化されるが、今後の対応は。
 答 統一後も、すぐに保険税の値上げは行わず、低所得者に対しても軽減を引き続き行う。
 質 統一化されることによって、村の負担は大きくなるのか。
 答 保険税の値上げが見込まれる、県の示す算定方式に基づいて各市町村の負担額が決定される。

【後期高齢者医療】

歳入決算額 9,141万9千円
 後期高齢者医療保険料が8.3%増(前年度比)の5,874万1千円。一般会計繰入金1.6%減(前年度比)の3,245万1千円となっています。
 歳出決算額 9,136万6千円
 分担金及び負担金については4.0%増(前年度比)の8,789万5千円となっております。

平成28年度に実施された主な事業

避難標識等設置事業

2,485万9千円

津波等大規模災害時に迅速な避難が行えるよう、避難誘導標識(82箇所)、避難場所(22箇所)、避難所(13箇所)の案内標識を設置



観光地危険生物駆除事業

568万3千円

臨時職員を2名配置し、捕獲器を設置して駆除した
【タイワンハブ：212匹・ヒメハブ：8匹】



谷茶前の浜整備事業

5,495万円

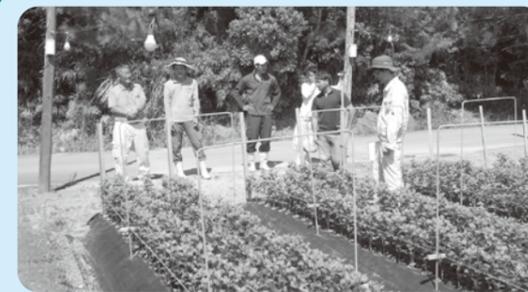
沖縄民謡「谷茶前節」で知られる谷茶前の浜周辺を、新たな観光スポットとして整備



青年就農給付金事業

937万8千円

新規就農者に対し、経営が安定するまで毎年150万円(最長5年間)の給付を行う【夫婦で就農の場合1.5人分給付】



生活バス路線確保対策事業

989万8千円

利用者の減少による運行困難路線(うるま市石川～読谷)に、補助を行い路線の維持、確保を図る



準要保護児童生徒援助金事業

1,204万9千円

就学援助の必要がある児童生徒に対して学用品費、修学旅行費、給食費、眼鏡購入費等の一部を補助



保育所等整備事業

1億3,551万6千円

保育を必要とする乳児・幼児に必要な保育を確保するため、新たに保育所(認可保育園)を整備



※写真内のオブジェは保育園とは無関係です。

図書購入事業

1,715万4千円

文化情報センターの蔵書を充実させ、利用者に対する読書環境を整えることで、利用拡大につなげた



子育てに対する支援事業

2億1,054万5千円

対象の全世帯が受給・給付により子育て世帯の経済的な負担軽減を図った(児童手当給付事業)



大道橋橋梁架替事業

2,592万円

安全で良好な地域環境を確保するため、老朽化した橋梁の架け替え工事を行った



文化情報センター近くの「大道橋」

一般質問

Onna Village Assembly
第6回恩納村議会定例会 平成29年9月19~20日

今回の質問項目

(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

又吉 薫 議員 ☎966-2911 P 9

- 学校運営の現状と中学校統合後の学校運営方針等
- 万座毛保存管理計画

喜納 正誠 議員 ☎964-2580※掲載なし

- 人口減少
- 観光振興

山城 良一 議員 ☎965-5513 P 10

- 前兼久漁港周辺整備
- 前兼久漁港施設用地利用
- 恩納村交流施設の設置及び管理に関する条例

外間 勝嘉 議員 ☎967-8380 P 13

- 喜瀬武原農業水利施設保全合理化事業の分担金
- 恩納村の農産加工施設の必要性
- 恩納村のスーパーマーケットの必要性

佐渡山 明 議員 ☎966-2443 P 11

- サンゴの被害状況と今後の対策
- 安定的な漁獲量の確保に向けた取り組み

吉山 盛次郎 議員 ☎965-0669 P 14

- 不登校の児童・生徒
- 学校の部活動
- 入域観光客及びロケ地利用に係る課金制度

糸 数 昭 議員 ☎965-4052 P 12

- 時代の要望、公衆トイレ

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい。

掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が1,100字以内にまとめ提出し、議会広報委員会で最終確認したものを掲載しております。

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

12月定例会のご案内!!

12月定例会は、12月11日(月)から22日(金)までを、会期として予定しています。
なお、一般質問などの詳細な日程については、議会事務局まで問い合わせください。
皆様の傍聴を、お待ちしております。

【問い合わせ先】議会事務局 ☎(098)966-1199



又吉 薫 議員

学校運営の現状と中学校統合後の学校運営方針等

質 市町村議員との学習懇談会の中で、教員の長時間就労、学力テストと人事考課、その他多くの課題を抱え、校長など管理職と教員間で不平不満があり、学校運営で連携が取れていないと感じる。

答 村内の現状は、不平不満はないか。

答 学校教育課長 石川 司
学校経営、指導計画の意思統一が図られ、教育委員会で指導助言を行っている。
不平不満はない。

質 村長部局と教育委員会、学校現場で意思統一、連携を図る機会があるか。

答 期待される効果は、

答 学校教育課長 石川 司
総合教育会議で村長、教育委員会、意思統一、今後、村長部局、教育委員会、学校現場で協議する場を設けたい。

答 村長 長浜善巳

協議して、教育政策の方向性を共有します。

質 学校現場は中学校統合について、どう考えているか。

答 学校教育課長 石川 司
ハードの部分で教職員と進めている。統合に関する意見は聞いてません。

質 中学校統合で生徒間の競争意識が芽生え教育上よくないと意見があるが、相互に切磋琢磨する環境があつて、学校教育も成り立つ部分もあると思いませんか。

答 教育長 當山欽也

質 競争意識を学力向上に繋げ、中学校統合で社会性、社交性を育む教育環境が整備され、切磋琢磨で個々の成長を促す、統合はそういう面で役立つ。
答 競争社会を生き抜く力を養う

ことが大事、新中学校の特徴・特色、運営方針等について。

答 学校教育課長 石川 司
現在の各学校の教育目標を総括して、教育理念としたい。

理科、数学、英語に特化、運営方針は、生徒一人一人の能力と適正を最大限に伸ばす学校経営。

質 村政運営の中、新中学校をどう位置付けるか。

答 村長 長浜善巳
将来、恩納村を担う人材の育成に期待。キャリア教育も進めたい。

万座毛保存管理計画

質 万座毛整備計画を目的に、恩納区民の多くの意見があつた。

答 教育委員会みずからコーディネーター、プロデューサー、ファシリテーターを育成し、計画の中に村民、区民の意見も入れる用意はあるか。

答 社会教育課長 大城保篤

保存管理計画のため専門家3人、課長職3人に委嘱。
コーディネーター、プロデューサー、ファシリテーターの育成は厳しい。
質 万座毛の名称の由来である広大な天然芝生が、アダンや雑草で

侵食され、区民は危機感を覚えている。

答 解決できない法的規制など問題があるか。

答 社会教育課長 大城保篤
県文化財保護条例で、現状変更は許可が必要。村も検討課題として捉え、県の担当者、保存管理計画委員会の委員の意見も踏まえ、村独自で出来る範囲を盛り込みたい。

質 鳥居の復元の可能性について。

答 社会教育課長 大城保篤
名勝万座毛、石灰岩植物群落と関連性がないので、復元に該当しない。

質 万座毛植物群落の分布地域や生育状況、その個体数は確認されているか。

答 社会教育課長 大城保篤

分布状況調査は、委託業務で実施。希少種に関し、繁殖育成や繁殖に向け検討したい。

質 万座毛帯の植林事業、適正な事業か。実態を把握しているか。

答 社会教育課長 大城保篤
植物群落の保護範囲、外来種を持ち込まないよう調整したい。

◆◆◆ 山城 良一 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 前兼久漁港施設用地利用 ◆◆◆

今年度には、前兼久の方に提示できるように努めて参りたい。

質 平成29年度で不陸整正の予算が計上されておりますが、工事概要等、今後の方向性について伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正
今年度の予算計上の部分は凸凹があつて、それを修正するための重機での不陸整正を計上しております。

前兼久漁港公園施設計画について、漁協や前兼久と調整が図れるように、現在作業を進めている。

◆◆◆ 恩納村交流施設の設置及び管理に関する条例 ◆◆◆

質 6月定例会会般質問「指定管理している公共施設につきましては、公共施設だと認識しております」と答弁されました。

「公共施設の管理に関する協定書第5条（施設の維持経費）、2施設の改修、改善等については乙が負担するものとする」とつまり、乙は区長であります。公共施設と認めるのであれば、

恩納村公共施設整備基金条例を適用し、甲、つまり村が負担し、条例を改定し、協定書を見直す必要があると思うが、できるかどうか。

答 総務課長 新里勝弘
計画当初から「自治公民館」と位置付けし、地元と調整、整備を行ってきた。

今後、改修、修繕については、各区の御協力をお願いしたい。

質 協定書、第5条について、負担の限度額等ありませんか。

□頭での協議の上となつていないのですが、協定書に金額を謳わないのは何故なのか。

答 社会教育課長 大城保篤
交流施設等については、当初から維持管理は任せる前提になっておりまして、金額は定められておりません。

質 3月定例会会の議案第8号、総務財政文教委員会の委員長報告が、「財源の厳しい公民館、交流施設や多目的施設の修繕費については、村で負担して頂くよう検討すべき課題の一つと考える」との意見に対し、「担当課長のみで判断できないので、村長、総務課、

関係課も含めて協議する機会を持つことを提案したいと思えます」と報告されたが、どのような話し合いがされたのか。

答 社会教育課長 大城保篤
全課ではないが、総務課長を中心に、私とは協議をいたしております。

質 どんな協議をしたのですか。

答 総務課長 新里勝弘
区とも今後の修繕のあり方と、いつとも考えていきたい。他の指定管理の覚書に関しても、庁議の中でも協議は進めていこうと考えております。

質 5条を、改定する意気込みはあるのか。予算審議の中で仲泊の交流施設「あしびなー」と予算計上されております。

今後、財政の厳しいところでこういった面が発生した時にどうするのか。

答 村長 長浜善巳
「公共施設の維持、補修管理は、各自治会が自主的に進めてやって貰いたい」というのが、私の考えでございます。

◆◆◆ 佐渡山 明 議員 ◆◆◆



◆◆◆ サングの被害状況と今後の対策 ◆◆◆

質 去年の被害状況を伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正
天然サングは、恩納以北はほぼ生存している。恩納から谷茶にかけては約70%が生存。谷茶から宇加地にかけては、ほぼ死滅している。

養殖サングは、恩納漁港前で約99%以上の生存。前兼久北側では

60%、南側で90%生存している。

質 谷茶から南側は壊滅的な状況。地域特有の原因があるとお考えでしょうか。

答 農林水産課長 佐渡山安正
県自然保護課において、現在の地域差について調査を行っているので、改めて報告します。

質 赤土流出や生活排水によるバクテリアの増殖なども白化被害を大きくすると言われておりますが、考えを伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正
現在、環境コーディネーターを配置し、赤土流出の対策に取り組んでいる。生活排水等による影響を抑えるためには、引き続き下水道を整備すると同時に、接続率の向上に努めて参りたい。

質 県を代表する観光地になれた要因や、漁業資源と自然災害を防ぐ防波堤機能を与えてくれたのも海でありますので、我々村民にはサング礁を守っていく責任があるのではないのでしょうか。

答 村長 長浜善巳
村漁協でサングの養殖、オニヒトデの駆除が行われている。

◆◆◆ 安定的な漁獲量の確保に向けた取り組み ◆◆◆

村も関係機関と連携を図り、自然環境の保全と再生に向けた取り組みを推進して参りたい。

質 平成10年に起きた白化現象の後からエビ、タコ、イカ、カニ、ウニ類の漁獲量は減っており、平成15年あたりからモズクの収獲量は大きく変動いたしました。

安定生産に向けた取り組みを、お聴かせください。

答 農林水産課長 佐渡山安正
海の生物の約33%がサングに頼って生活していると言われ、サングが死滅すると魚類も棲みかを失います。

特にモズクについては、サングの白化が起きた前後に水揚げ量が減る傾向にあるとのデータがございますが、詳しい因果関係については分からないのが現状です。

アーサについては、県内一の漁獲量を誇っておりますが、昨年は過去最悪の不作に陥りました。

屋嘉田潟原を中心としてアーサ、モズクの育苗圃がございます。そういった意味からしても、屋嘉

田潟原の環境改善に向けた取り組みを引き続き推進して参りたいと考えています。

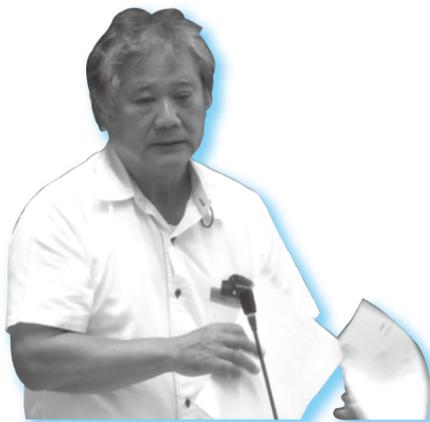
質 瀬良垣漁港内には臨海実験施設もでき上がり、様々な研究が行われますが、村としてOISTと連携した協議会を設置されているのでしょうか。

答 農林水産課長 佐渡山安正
サングの遺伝的多様性、高水温に強いサングの研究等についても、これから漁協と連携して取り組みが行われるように、村からもOISTに対しては協力を求めて参りたいと考えています。

質 行政が主体になり、大学院大学と連携を図っていく組織を立ち上げ、高海水温にも強く、収獲量の多い高品質のモズクについて研究を行って頂きたいとか、具体的な提案を行っては如何でしょうか。

答 村長 長浜善巳
自然環境の変化に強い品種を改良していくという取り組み、OISTもやっておりますので、村としても連携していきたい。

◆◆◆ 糸数 昭 議員 ◆◆◆



時代の要望、公衆トイレ

質 万座毛のトイレの状況を見に行きました。

そのトイレが、鼻に付くアンモニアの刺激臭で、用を足すことができず、その場を出て、隣のゲートボール場のトイレで用を足しました。

この状況についてどう考えるか。また、定期的に確認をされていたのか。

また、万座毛周辺活性化施設工事の計画は、どのように進んでいるのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

万座毛のトイレは施設の老朽化もあり、確かに良い環境とは言えない状況ですが、平成32年度に万座毛周辺活性化施設が新設される予定となっております。

また、その前段と致しまして、平成30年度にはVOA(万座毛にあった通信施設)跡地の方の一部に駐車場とトイレも新設される予定となっております。

また、トイレの清掃につきましては、万座毛売店組合が毎日清掃を行っており、問題が発生した場合には、売店組合から随時連絡が来るようになっております。

今後とも組合と連携し、対応していきたいと考えています。

質 絶景の万座毛を見て、近代的なトイレに入り「爽やかな、清々しい気持ち」をお客様にお持ち帰り頂くのは、村民が願うところだと考えます。

それでは平成32年まで、そのままにするのか。これに対する対応

はどうするのか、お伺いします。

答 商工観光課長 宮平 寛

万座毛周辺活性化施設につきましては、全体的な完成については平成32年度の予定となっております。

ただし、VOA跡地の方に駐車場と、新たなトイレが設けられる計画となっております。

質 沖縄県随一の観光地には、それに相応しい施設、設備が必要だと考えます。

「時代の要望で近代的トイレに改修するのが当然」という立場に立って考えて頂くことを期待します。

また、新しくできる中学校、県の施設である真栄田岬のトイレも近代的なトイレに改修することを要請します。

答 商工観光課長 宮平 寛

村が一流の観光地として、それに相応しい環境整備は重要であると考えております。

また、高齢化が進む中、高齢者や障害者にも優しいトイレ環境の整備も、今後、頑張っていきたいと思っております。

答 村長 長浜善司

真栄田岬、万座毛の施設整備は、まだ不十分なところが結構ございます。

万座毛活性化施設におきましては、平成32年度には完成予定をしています。

また、旧来より使っている真栄田岬の古いトイレの方は、現在、恩納村で管理運営できるよう、県の方と調整しています。

今後また、村を訪れる来訪者が気持ち良く村内で過ごせ、再び訪問して頂けるよう整備したいと思っております。



老朽化している万座毛のトイレ

◆◆◆ 外間 勝嘉 議員 ◆◆◆



喜瀬武原農業水利施設保全合理化事業の分担金

質 実施計画の事業内容と総事業費は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

平成30年度を目標に採択に向け、今、県とヒアリングを行っている。

現在、計画段階の総事業費については、約1億1千2百万円を想

定しています。今後、ヒアリングの中で、事業費については変動してくる。

今回、溜池周辺の防草対策、斜樋の回収、ポンプの交換、制御盤の更新の事業内容になっていきます。

現在計画の組合負担の割合は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

基本的に4%で、負担割合を考えている。

質 1億円だと約4百万円、今ギリギリで組合は運営をしている。村で負担できないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

施設全体を村が全部負担することは、即答はできない。ダム本体については村が全額負担したい。

恩納村の農産加工施設の必要性

質 婦人の家の加工施設の1年間の使用料と使用状況は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

年間を通して80回、稼働率は約21・9%、3万9千9百75円の使用料の収入となっております。

質 維持費を考えると利用料が安い。6次産業化を進める上では、利用者も喜んでいい。

恩納村のスーパーマーケットの必要性

質 日頃の買い物で、名護、石川、金武、読谷に出て不便を感じる。

恩納村にスーパーマーケットが必要と考える。

村の考え方、村として誘致できないか。

答 企画課長 山城雅人

スーパー誘致は意向調査の資料として、転出した方々のアンケートによると、恩納村で最も住み難かった大きな理由として「商業施設が少なかった」と上げていた人が6割強おりました。

スーパーを誘致することによって、生活の二定性、利便性の向上、定住化促進など、人口減少問題においても一定の効果はあると考えていますが、村内の事業所の殆どが中小企業、小売店となっており、既存の小規模店への支援が前提だと思えます。

共同売店は、高齢者の買い物支援、地域のコミュニケーションの場となっており、観光資源としても注目されている。

共同売店の機能を拡充しながら地域のコミュニティの場として、地域の財産として残していけるように我々が支援していければと考えています。

米軍CH53E大型輸送ヘリによる 不時着炎上事故に対する抗議決議(意見書)

平成29年10月11日午後5時20分頃、米軍普天間飛行場所属のCH53E大型輸送ヘリコプターが訓練中に東村高江の民間地域に不時着し、炎上する事故が発生した。

事故現場の周辺には、6か所ものヘリパッドが建設され、民間地の上空での訓練の激化により事故が発生したものである。米軍の発表によれば、周辺住民及び乗員7人に怪我はなかったものの、同機種は平成16年8月、沖縄国際大学に墜落・炎上する大事故を起こしている。

一步間違えば、多くの地元住民を巻き込む凄惨な事故となり得る出来事であり、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている沖縄県民にとって、大きな衝撃を与えた。

今年の3月8日には、金武町中川区及び宜野座村城原区に近い米軍キャンプ・ハンセン内の着陸帯[LZファルコン]周辺で、UH-1Yヘリによるつり下げ物資を落下させる事故も発生しているが、同基地に隣接する本村の喜瀬武原地区では昼夜を問わず訓練が頻繁に行われている。

恩納村も米軍所有のヘリパッドを3か所抱えていることから、今回の事故により、恩納村民は改めて自ら置かれている危険な状況を再認識し、恐怖と不安を感じている。

これまで米軍所有の軍用機における事故が発生する度、恩納村議会は米軍や関係機関に対して厳重に抗議しているものの、状況の改善はまったく見られず、断じて容認できない。

よって、恩納村議会は、村民及び県民の生命・財産・安全および生活環境を守る立場から、今回の事故に関して米軍や関係機関に厳重に抗議するとともに、下記事項について一刻も早く実現されるよう強く要請する。

記

- 1. 民間地の上空における米軍機の飛行訓練を即時中止すること。
 - 2. 事故の原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに公表すること。
 - 3. 事故の原因が究明されるまでは、同機の飛行訓練を即時中止すること。
 - 4. 日米地位協定を抜本的に見直し、改定すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年10月24日

沖縄県恩納村議会

宛先

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 沖米四軍調整官
内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策担当大臣 沖縄防衛局長

安富祖ダム流弾事件に対する調査結果報告 具体的な情報は、開示されず!!

4月6日、13日に起きた「安富祖ダム建設工事現場における流弾事件」に対する本村議会の意見書に対し、11月14日に恩納村議会・基地問題対策委員会は、調査結果と射場の運用規則の改善等の報告の説明を受けた沖縄防衛局から、その内容の報告を受けた。

その説明の中で、詳細な調査報告と運用改善の具体的な情報開示があるものと思っておりましたが、残念ながら概要のみに留まりました。

当委員会としては、引き続き具体的な情報開示を米軍側に強く求めるよう、沖縄防衛局に対して申し入れを行いました。

本村議会としては、基地問題対策委員会にて各種情報などを収集検討したうえで、米軍側・沖縄防衛局に対して抗議決議・意見書の提出を検討しております。

基地問題対策委員会



沖縄防衛施設局による基地問題対策委員会への調査報告

吉山盛次郎 議員



不登校の児童・生徒

質 教育委員会の評価報告書で、増加傾向にあると言われているか。

答 学校教育課長 石川 司

現在、小学生1名、中学生3名。要因が家庭的なことと、心因性のお子さんがある。

質 学校と連携を取りながら、教育委員会も把握されているのか。

答 学校教育課長 石川 司

定例の教育委員会に毎回状況報告をし、年2回行われる総合教育会議でも、村長への報告等を行

行っている。個別の状況は全て把握している。

質 危機管理でどういう対応をするか、マニュアルを実際に行っているか。

答 学校教育課長 石川 司

不登校、いじめや問題行動は、初期の対応が一番重要であつて、学校においても迅速な報告を、今、推進している。

質 小中学校において在籍する学校の裁量により、フリースクール等の民間施設に通った期間を出席扱いにすることができるようになった。

村では、どういう状況で認められているのか。何名いるのか。どれぐらいの認識を持っているのか。

答 学校教育課長 石川 司

「出席扱いをする施設」「出席扱いできない施設」と振り分けをしています。教育課程に準じた形で学習支援等を含めているところは出席扱いにしたい。児童・生徒の才能、能力に応じた形で可能性を伸ばせるのであれば、教育センターとか不登校の特例校というのがある。

受け入れの態勢等、考えていきたい。

質 「各学校も調整を行うべき」ということの共通認識の中で、統一されているのか。

フリースクールに、通っている生徒がいるのか。

答 学校教育課長 石川 司

フリースクールに通っているのはありません。全校統した形で、出席扱いにしていく方向で作成をしています。

アメリカンスクールについては、学校教育法第1条に該当する学校ではないので出席扱いにはなっておりません。行っている子は実在すると思えます。

学校の部活動

質 生涯スポーツとしてのスポーツに親しむ部活動を奨励すべきと考えます。

答 学校教育課長 石川 司

現状認識と福祉健康課と連携するということも含めて答えてください。中学校の部活においては、できる種目が限られております。

入域観光客及びロケ地 利用に係る課金制度

生涯スポーツ、レクリエーション的なスポーツは、福祉健康課に繋いでアプローチできたらと思えます。

質 村が持続可能な観光地として、自然環境の保全と維持経費の一部負担を入域観光客に環境協力税として、課金制度を導入すべきと考えます。

答 商工観光課長 宮平 寛

今後、制度導入に向けた先進事例の研究、また関係機関と協議を重ねながら導入に向けて検討したい。

答 村長 長浜善巳

観光が好調で、それに伴って観光入域客、また村内の宿泊施設もとても潤っている。その中で、村民が潤うことが一番だと私も感じている。

宿泊税とか検討する自治体が増えており、関係団体や業界と十分に協議する場も必要になってきたと思っております。

そういったところも含め、考えて参りたいと思っております。

議会の動き

8月

- 18日 第7回議会運営委員会
- 22日 第5回臨時議会
- 25日 北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名桜大学との懇談会 (議長)
- 29日 第11回全国和牛能力共進会に係る出発式、奄美・やんばる広域圏交流推進協議会総会 (~8/30 議長)
- 31日 北部市町村議会議長会臨時総会 (北部会館3階会議室: 議長)

- 11日 沖縄県町村議長会定期総会 (那覇市: 議長)
- 12日 沖縄県町村議長会議員研修会 (糸満市: 議員)
- 18日 長野県佐久郡町村との懇談会 (ホテルモントレー: 議長)
- 19日 基地問題対策委員会
- 20日 第9回議会運営委員会
- 24日 第7回臨時会本会議
議会広報委員会「広報うんなNo.134」第1回編集会議
- 30日 議会広報委員会「広報うんなNo.134」第2回編集会議

9月

- 5日 第67回中部北環境施設組合議会臨時会
- 8日 第8回議会運営委員会
- 10日 恩納村中学校陸上競技大会・各字対抗陸上競技会挨拶 (議長)
- 12日 第6回9月定例会開会 (~9/26)
- 14日 第6回9月定例会本会議
- 19日 第6回9月定例会本会議・一般質問 (5名)
- 20日 第6回9月定例会本会議・一般質問 (2名)
- 22日 第6回9月定例会本会議
- 28日 平成29年度町村議会全国研修会 (~9/30東京都: 広報委員4名)

11月

- 6日 議会広報委員会「広報うんなNo.134」第3回編集会議
- 10日 議会広報委員会「広報うんなNo.134」第4回編集会議
- 14日 議会広報委員会「広報うんなNo.134」第5回編集会議
基地問題対策委員会
- 19日 地方自治法施行70周年記念式典・全国町村議長大会 (~11/23東京都: 議長)
- 20日 議会だより「うんなNo.134」発行

10月

- 2日 北部市町村議会議長会第2回理事会・定例総会 (~10/2伊是名村: 議長)

編集後記

真夏日が10月になっても続き、異常気象といわれた今年の夏でしたが、月末に二つの台風が接近したために、朝夕は冷えることが多くなり、ようやく沖縄にも短い秋がやってきました。

9月、10月は村内の団体や各区の行事が多く開催され、各地の伝統芸能に接する機会が多くありました。小さい村ながら地域それぞれに特色があり、その素晴らしさに感動している昨今であります。

さて、今号は決算認定に関する記事が中心で、数字が多くなりがちですが、担当者はできるだけ数字を少なくしたり、文字を大きくしたり、村民の皆様が親しみやすいように心がけて編集いたしました。

また、難しい行政用語には、注釈を付けて理解しやすいような工夫しておりますので、どうか表紙から隅々まで目を通していただきますようお願い致します。

編集長 平良 幸夫

■発行:恩納村議会
住所:沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地

■編集:議会広報委員会 電話(098)966-1199

メールアドレス:gikai@vill.onna.okinawa.jp